

2021年9月3日
損害保険ジャパン株式会社

SDGs推進ツールの提供開始 ～SDGsの普及・啓発に向けた取組み～

損害保険ジャパン株式会社（代表取締役社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン」）は、SOMPOリスクマネジメント株式会社（代表取締役社長：桜井 淳一）と、企業や自治体などのSDGsの取組みを支援するツール「企業におけるSDGsの取組み方 ～SDGs推進宣言書&SDGs推進計画書作成について～」を開発しました。また、株式会社プロジェクトデザイン（代表取締役：福井 信英）とカードゲームを活用してSDGsの理解を深め、行動につなげるためのワークショップ「The Action! ～SDGsカードゲーム～」を開発しました。

SOMPOグループの「”安心・安全・健康のテーマパーク”により、あらゆる人が自分らしい人生を健康で豊かに楽しむことのできる社会を実現する」というパーパス実現に向けて、損保ジャパンは、これらの推進ツールを2021年9月から提供し、企業や自治体などのSDGsの取組みを後押ししていきます。

1. 背景

昨今、「脱炭素」をはじめとしたSDGs達成に向けた取組みは、業種や規模に関わらずすべての企業や団体等に求められており、国内の金融機関ではSDGsに取り組む企業に対して融資の条件を優遇する商品なども登場しています。一方で、「取引先からSDGsの取組みを実施するよう指示を受けているが、何から取り組めばよいかわからない」「取り組まないといけないという認識はあるが、そもそもSDGs自体がよく理解できていない」など、特に中小企業は、取組み自体に課題を持っている実態も明らかになっています。SDGsの達成には、目標17「パートナーシップで目標を達成しよう」が必要不可欠です。損保ジャパンは、さまざまなステークホルダーとのパートナーシップを強みとしており、保険商品・サービスの提供に加え、取引先等のSDGsの推進を支援することで地域の課題解決に貢献していきます。

2. ツールの概要

(1) 「企業におけるSDGsの取組み方 ～SDGs推進宣言書&SDGs推進計画書作成について～」

本ツールでは、SDGsの概要や社会動向および取り組む必要性などについて学び、実際の成功事例や失敗事例等を通じて、具体的なSDGsの推進方法について体系的に理解することができます。

そのうえで、企業が自社の「SDGs推進宣言書」および「SDGs推進計画書」作成を通じて、SDGsに関する取組みを一步でも前に進め、今後のより良い持続的な事業の実現を支援します。また、「SDGs推進宣言書」を自社のホームページに掲載することや、自治体が独自に設けている認証制度等に登録する際の参考資料として活用することが可能です。

(2) 「The Action! ～SDGsカードゲーム～」

本ワークショップは、SDGsが目指す世界への道のりや、さまざまな視点からSDGsに関する取組みをゲーム形式で体感することで、SDGsの理解を深め、SDGs達成に向けた行動につなげるための損保ジャパンオリジナルコンテンツです。ゲームでは、チームのゴール達成を目指し、与えられたお金と時間を使ってプロジェクト活動を実行していくことで、現在から2030年までの道のりを体験します。まず、損保ジャパンの社員の中で、本ワークショップのファシリテーターを養成し、取引先企業などに向けて実施していきます。本ワークショップは、金融機関としては国内初の取組みであり、損保ジャパンは、これらの取組みの推進などを通じて、地域課題の解決を図ります。



< 「The Action! ～SDGsカードゲーム～」 >

3. 今後について

損保ジャパンは、2021年度からの中期経営計画において「SDGs経営」を掲げ、社会価値創出の取組みを進めています。本ツールを通じて、全国に広がる拠点とステークホルダーと連携しながら、SDGs達成に向けた取組みを継続していくことで、社会課題の解決および持続可能な社会の実現に貢献していきます。

以上

<参考：株式会社プロジェクトデザインについて>

企業名	株式会社プロジェクトデザイン
本社所在地	富山県滑川市田中新町25番地
設立年月	2010年7月
代表者	福井 信英
資本金	100万円(2011年3月10日)
主な事業内容	人材育成に関する研修コンテンツの作成、販売 人材育成に関するセミナーの開催・運営 等